

少年メルダー隊通信

第36号

2017年

1月16日発行

SHONEN MELDÖR TAI TSUSHIN

少年メルダー隊

あけみ・だいち・みどり

座談会

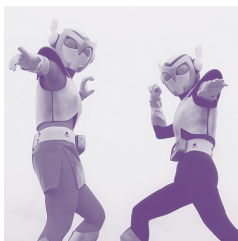
隊員のしよくん/本年も少年メルダー隊通信をよろしく。
今回の少年メルダー隊通信は、隊員たちによる特別座談会だよ。

あけみ隊員「少しおそくなつたけれど、あけましておめでとう。」

だいち隊員「あけましておめでとう、今年もよろしく！」

みどり隊員「よろしくおねがいします！」

あけみ隊員「去年は世界中にたくさんキュビールの怪人がいるとわかって…私こわかつたわ。」



みどり隊員「世界のあちこちにキュビールの支部があつたなんて…日本のキュビールはその一部だつたつてことになるのかしら。」

だいち隊員「でも外国のキュビール怪人も、超音戦士メルダーには勝てなかつたみたいだね！」
あけみ隊員「貴之にいちやんから、調査報告書が送られてきたんだけど、いろいろな怪人がいたのね。」



トカゲキュビール

だいち隊員「まずは、オーストラリアであればいたトカゲキュビールのメルドブラックがやつつたんだ。」

みどり隊員「海洋研究所をおそつて研究データをうばつていた怪人ね。」
だいち隊員「少年メルダー隊でも海辺にすんでいる隊員に気をつけるよう呼びかけんだよね。」



フクロウキュビール

あけみ隊員「フィニランドでメルドレッドがたかかつたフクロウキュビールは、森の動物たちをあやつり人々をおそつていたんですつて。ひどいやつ！」



カエルキュビール



カレン

みどり隊員「友美おねえちやんは、フィニランドの森を守つていたカレンという、美人のおねえさんとお友達になつたのよ。」
だいち隊員「いいなあ。ぼくもお友達になりたいな。」
あけみ隊員「まあ…だいちくんつたら。」

みどり隊員「貴之おにいちやんが、次に向かつたのは南米ね。」
だいち隊員「カエルキュビールがたくさんの大人たちをさらつて、ダイヤモンドをほつていたんだよ。」



テイオネアキュビール

みどり隊員「家族がいなくなつて、みんな心配だつたでしょうね…。」
あけみ隊員「このカエルの怪人、カワイイ顔しているけれど、オタマジャクシをなげつけてくるんですつて！」
だいち隊員「カエルキュビールはメルドブラックにたおされ、村の人はみんな無事帰れたんだつて。ふう、よかつた。」
みどり隊員「アメリカでもたくさんの人がいなくなる事件がおきていたのね。」

だいち隊員「神秘指数つてなんだつて？」
みどり隊員「キュビールが信じている神秘能力をはかるための数値のことよ。神秘指数が高いほど生き残ることができるとしよ。」
あけみ隊員「神秘指数の高い人をキュビールの仲間にしていき、それ以外の人たちを消しさつていたそうよ。」



神秘指数測定器

みどり隊員「自分たちのために、つみもない人たちの命をうばうなんて…ゆるせないわ。」

だいち隊員「エジプトで超音戦士メルダーの2人が合流したんだ。」

あけみ隊員「カラカルキュビールはふしぎな怪人だつたと報告書にかいてある。」

だいち隊員「知恵の石をつかつて、超音戦士メルダーが倒してきた怪人のぼうれいを呼び寄せたんだ。」

みどり隊員「きやあ、こわいわ！」



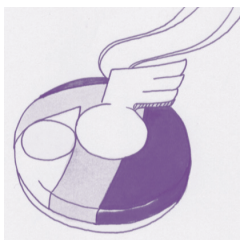
カラカルキュビール

だいち隊員「オバケなんてへいつちやらだ。」
みどり隊員「もともとキュビールで神秘能力とデモンズシードの研究をしていたヒエロス教授の変身した姿が、カラカルキュビールなのね。」



ヒエロス教授

みどり隊員「その後、貴之にいちやんはアフリカへ、友美おねえちやんはチベットへむかつたのね。」
〔次号へつづきます。〕



情報

☆少年メルダー隊通信では、隊員からの情報をまっています。キュビールもくげき情報など気になる情報を、どんどんおくつてね。
☆超音戦士メルダーへのおたよりも待つてるよ。

おくつてね!